



海外展開セミナー in 熊本

創造的復興に向けた中小企業海外展開セミナー

～インドネシア編～

日時 2018年3月1日(木) 13:30～17:00

会場 くまもと県民交流館パレア 10階会議室7
 熊本市中央区手取本町8番9号 テトリアくまもとビル(市電「水道町」電停下車)

対象 海外展開に関心のある企業・関係機関

主催 JICA九州 **共催** 熊本県 **参加費** 無料

独立行政法人国際協力機構(以下、「JICA」)は、日本の企業等の優れた製品・技術を活用し、開発途上国の社会・経済課題の解決を図るとともに、そのような企業等の海外展開を通じ日本国内の経済活性化にも貢献することを目指し、政府開発援助(ODA)を活用した海外展開支援事業を実施しています。

JICAは熊本地震からの創造的復興を支援するため、2016年10月に熊本県と協定を締結し、県内企業の海外展開支援を推進しています。その一環として、今回、熊本県とインドネシア共和国バリ州との間で「国際交流促進に関する覚書」が締結されたことを一つの機会と捉え、インドネシアへの展開事例を中心とした海外展開に必要な情報を提供するセミナーを開催致します。

セミナー前半では、実際にインドネシアでの事業化に向け取り組んでいる企業の事例として、有限会社木之内農園、株式会社あ印から、JICAの中小企業海外展開支援事業の活用事例をお話しいたします。

セミナー後半では、支援機関からの海外展開に向けた支援メニューについて紹介します。インドネシア・バリ州に本部を置く一般社団法人コペルニク・ジャパン、熊本県、JICAより、それぞれの事業や海外展開支援メニューについて紹介致します。

海外展開にご関心のある、多くの企業・関係機関の皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム **開場:13:00** **定員** 50名(先着順)

13:30-	開会挨拶 熊本県 商工観光労働部 観光経済交流局 国際課
13:35-14:40	インドネシア展開事例紹介 ・有限会社 木之内農園 (農業分野)(30分) ・株式会社 あ印 (水産分野)(30分) ・質疑応答(5分)
14:40-14:50	休憩(10分)
14:50-16:30	インドネシアでの事業化に向けた支援 ・一般社団法人 コペルニク・ジャパン 「日本企業のインドネシア展開支援」(40分) ・熊本県商工観光労働部 観光経済交流局 国際課 「熊本県とバリ州の交流」「熊本県の支援事業」(20分) ・JICA九州 市民参加協力課 「JICA事業を活用したインドネシアへの展開事例」(30分) ・質疑応答(10分)
16:30	閉会挨拶 JICA九州 市民参加協力課
-17:00	名刺交換会

後援機関(予定)

熊本市、熊本県商工会議所連合会、(一社)熊本県貿易協会、
 日本貿易振興機構(ジェトロ熊本)、(公財)くまもと産業支援財団、
 (一社)熊本県工業連合会、肥後銀行、熊本銀行、熊本日日新聞社

海外展開セミナー in 熊本
 創造的復興に向けた中小企業海外展開セミナー
 ～インドネシア編～

※下記申込書にご記入の上、FAX又はメールにてお申し込みください。

参加申込書
 締切:2/22(木)
 (先着順)

FAX: 093-671-0979

E-mail: Ozono.Momomi@jica.go.jp

宛先

JICA九州
 市民参加協力課 大園

企業・機関名			
所属・役職		氏名	
所属・役職		氏名	
所属・役職		氏名	
連絡先	E-mail:	TEL:	

アクセス

くまもと県民交流館パレア
 10階会議室7

熊本市中央区手取本町8番9号
 テトリアくまもとビル

(市電「水道町」電停下車)



くまもと県民交流館パレアには提携の駐車場はございません。近隣の駐車場をご利用ください。

《問い合わせ先》

JICA九州 市民参加協力課 民間連携担当: 大園 TEL: 093-671-8204

講演企業・団体プロフィール

有限会社 木之内農園 (熊本県南阿蘇郡)

1997年創業。2016年4月熊本地震により、農園はほぼ全壊したが、現在同地域での再生に向け奮闘中。JICA事業においては、2016年に「案件化調査」に採択された。インドネシアで、いちごの無病苗の生産・販売の可能性を調査するとともに、生産者・農政関係者に対し、いちごの生産・加工・商品開発指導を通じ生産基盤を整備することで、持続可能な高品質いちごの産地開発と6次産業化にむけた先進的園芸農業の有効性を検証している。

株式会社 あ印 (茨城県ひたちなか市)

1887年創業。たこ加工業界随一の伝統・品質を土台に、水産加工から食品メーカーへ躍進。JICA事業においては、2014年に「普及・実証事業」に採択され、インドネシアにおける水産加工技術と水産加工商品の多角化の遅れを克服し、縞タコの生産加工技術を高める実証活動を通じ普及方法を検討した。あ印が独自開発した水産加工機材を使用し表皮が固いなど加工が難しい縞タコを日本品質に仕上げるタコ加工技術の普及・実証事業を行った。

一般社団法人 コペルニク・ジャパン (東京都港区)

2010年設立。コペルニクは、インドネシアに本部を置き、途上国の貧困問題に対して営利・非営利の双方から取り組む組織。貧困削減に寄与する革新的な製品、サービスの開拓や実証実験、調査分析、普及促進等を行っている。コペルニク・ジャパンでは、現地での知見を活かし、日本企業向けのアドバイザーサービスの企画・運営、公的機関との連携を実施している。